

代表3

受 令和 7 年 2 月 19 日
付 午前・午後 9 時 00 分

一般質問（代表・個人） 通告書

令和 7 年 2 月 19 日

尾張旭市議会 議長 殿

公明党尾張旭市議団

氏 名 芦原美佳子

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 3 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 7 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項（大項目）ごとに一問一答
○	1 回目から 質問事項（大項目）ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



別紙

氏 名 芦原 美佳子

質 問 事 項	
No. 1	市政運営について
要 旨	(1) 市長就任２年の成果と今後の抱負について 市長は、就任から丸２年を迎え、公約に掲げた政策を着実に進めてこられた。初当選後からこの２年間の成果をどのように捉えているのか、また、任期後半の抱負について伺う。
	(2) 財政運営について 本市の2025年度当初予算案では、一般会計の総額は過去最高の316億４千万円となっている。昨年作成された、「おしえてあさびー！尾張旭市の財政（令和６年度版）」には、健全な財政運営を行うため歳入確保や歳出削減についての取組が示されているが、特に重点を置く取組について伺う。

※ 申し合わせ事項に留意する。

質 問 事 項

「安全安心」について

No. 2

(1) 避難所の環境改善に向けて

能登半島地震の教訓を踏まえ、避難所環境の整備が急がれている。内閣府は全国の都道府県及び市町村における食料やトイレなど災害用物資備蓄状況を公表した。これまでの大規模災害の教訓を基に、トイレ・キッチン・ベッド(TKB)の迅速な備蓄や、被災者が尊厳ある生活を営むための国際基準である「スフィア基準」の導入など、避難所の環境改善を強力に進める必要がある。本市の現状と今後の対策について伺う。

要

（２）上下水道の点検強化と老朽化対策について

埼玉県八潮市の道路陥没事故においては、一日も早い救助と復旧作業、住民が平穏な暮らしを取り戻すための支援が急務である。今回の事故により、全国的に自分の住む地域のインフラへの不安が生じている。本市における上下水道の点検強化や、老朽化対策について見解を伺う。

III]

※ 申し合わせ事項に留意する。

質 問 事 項

「子育て・教育」について

No. 4-1

要

211

(1) 保育所の整備と諸課題への対応について

本市では、令和6年7月に小規模保育事業所1か所を開設。またこの春には小規模保育事業所1か所、令和8年4月に民間保育所2か所を開設予定で、喫緊の課題である待機児童の早期解消が期待される。保育の受皿が拡充した後は、これまでも課題であった育休退園の廃止や、2026年度から全国の自治体で実施予定のこども誰でも通園制度の実施に向けての対応が求められる。これら諸課題の対応について見解を伺う。

（２）放課後児童対策について

放課後児童対策については、待機児童が発生しており、多様なニーズが寄せられている。施政方針では、「放課後児童クラブの待機児童解消のため、定員拡充を図る既存民間学童クラブの移転について、施設改修費等の補助金を交付します」とされている。こども家庭庁・文部科学省の放課後児童対策パッケージ2025では、待機児童の発生状況についての偏りや、補助事業の活用、関係部局間・関係者間の連携等の課題やその対応策が示されている。

本市では、放課後児童対策の課題をどのように捉え、今後どのように取り組まれるのか見解を伺う。

(3) こども家庭センターについて

本市では、こども子育て部に「こども家庭課」を新設し、こども家庭センターが整備される。これまでの体制での課題や新体制となり期待される効果、強化する取組について伺う。

※ 申し合わせ事項に留意する。

※ 申し合わせ事項に留意する。

質 問 事 項

「経済・多様性」について

No. 5

(1) 物価高騰対策について

長期に及ぶ物価高騰は家計や事業活動に深刻な負担を与えている。低所得世帯への給付金の迅速な実施や、重点支援地方交付金を効果的に活用し、地域の実情に合わせて物価高騰の影響を受けている生活者や事業者へのきめ細やかな支援を行うことが必要である。本市の物価高騰対策の取組について優先したポイントについて伺う。

(2) まちのにぎわいの創出について

本市では、「おいしい紅茶日本一のまち」として、紅茶フェスティバルをはじめ、様々な紅茶に関わる取組を実施してきた。また、魅力商品開発プロジェクト「旭色」は第5弾をスタートさせる。これまで実施してきた取組への評価、課題、今後の展開について伺う。

（３）多様性社会の推進について

来年度からスタートする第3次尾張旭市男女共同参画プランは、表紙に「～多様性社会実現のために～」と記され、ジェンダー平等社会の実現に向けた取組が進められる。基本目標のひとつに多様性社会実現のための意識改革を掲げているが、今後、特に重点を置く取組について伺う。

※ 申し合わせ事項に留意する。

※ 申し合わせ事項に留意する。

※ 申し合わせ事項に留意する。